

2025 年 6 月 18 日

各位

会社名：ウインテスト株式会社
(コード：6721 東証スタンダード市場)
代表者名：代表取締役 姜 輝
問い合わせ先：管理本部長 鎌田文明

「画像センシング展 2025」に出展いたしました

当社は、6 月 11 日～13 日に神奈川県横浜市西区みなとみらいで開催された「画像センシング展 2025」に出展し、多くのお客様にご来場いただきました。当社ブースは、展示ホール D ブース番号:52 に位置し、2024 年 12 月 16 日に発表いたしました、マイクロ CT、X 線照射 3D 断層撮影検査装置「WTS-CT130」を中心に展示し、デモンストレーション・紹介を行いました。

また、お客様の反応をお伺いする目的で、正式販売直前の高精度カラー分析カメラ並びに大変ユニークな液体レンズなどを展示・紹介させていただきました。

開催期間中、想定以上の多数のお客様にご来場を頂き、お客様へ製品紹介・実機説明や商談および新規のお引合いを頂くことができました。ご来場いただきました皆様に心からお礼を申し上げます。

■主な出展製品

➤マイクロ CT X 線照射 3D 断層撮影検査装置「WTS-CT130」

当該装置は量産向けではなく研究開発を主目的として開発設計された製品ですが、量産検査向け CT 検査装置とするため当装置に搭載されている X 線発生装置と受光部となるイメージセンサーを斜めに配置した「斜め CT 検査装置」や、病院の CT 検査を連装させる、リング型「リング CT 検査装置」の概念デザインをパネルとしてお客様にご紹介しました。これらの装置はお客様工場に合わせて独自に設計するものですから決まった形というものはありません。なお「WTS-CT130」の詳細は、2024 年 12 月 16 日に発表いたしました「マイクロ CT、X 線照射 3D 断層撮影検査装置「WTS-CT130」のご紹介」をご覧ください。

➤液体レンズ 「RYUGU」

通常レンズの材料はガラスが多いのですが、軽さが求められる分野ではプラスチックが使用されています。それらレンズは固形物で有り、後で任意に度数や屈折率を変えることが出来ません。当社の RYUGU は、レンズが液体で構成されており、外から電気信号を加えることで任意に度数・倍率を変化させることが出来ます。液体と電気信号ですので、その変化速度は 15ms（1ms は 1,000 分の 1 秒）と非常に高速です。

今後、周辺制御ソフトウェアなどを充実させ、正式に販売開始のアナウンスを予定しており、お客様工場などでの製品の外観検査などに使用頂けるカメラや装置に組み込みをご提案してまいります。

▶ 高精度カラー分析カメラ「0og2」

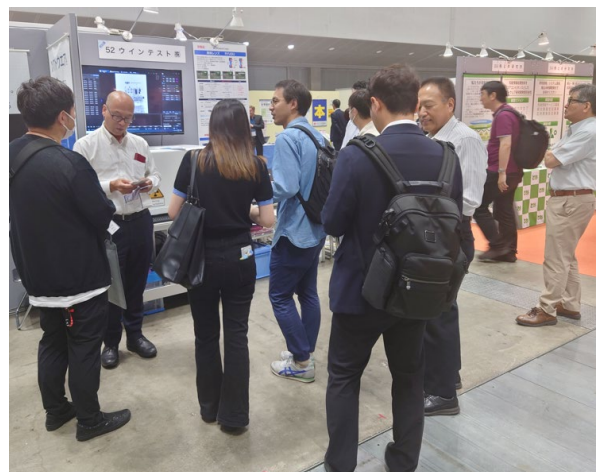
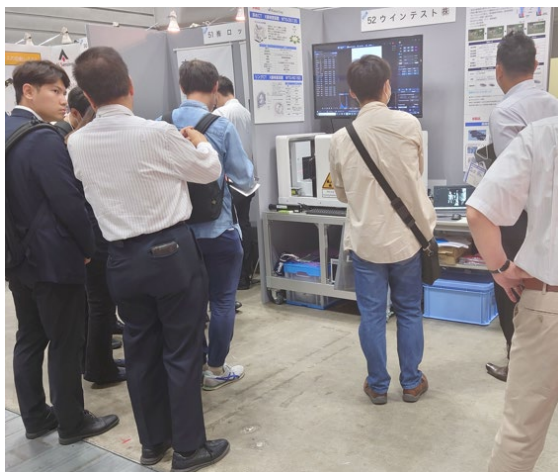
当該製品は、有機 EL などの発光体の光を撮像し、カラー解析を行い正確な色温度などをフィードバックし、FPD や正確な色塗装が必要な製品の品質管理に使用できる製品となります。当該製品に関しましても今後、製品のアプリケーション開発と製品立ち位置や、販売方法を検討し、後日、正式にリリースと販売開始のお知らせを予定しております。

■ ウインテストについて

DX と人間との主要インターフェースである「ディスプレイ関連周辺半導体デバイス」、そして電子の目「イメージセンサー」をはじめとする半導体の自動検査におけるトップリーダーを目指し、世界的企業へと成長し社会に貢献します。
詳しくは当社 WEB サイト (<https://www.wintest.co.jp/>) をご参照下さい。

以上

■ 会期中の当社ブースの様子のご紹介



以上